

読者の皆様との交流頁

この頁を読者の皆様とATACとの相互交流に使っています。

読者の 一言

コラボの時代

弊社は、プラスチックを主材質とする回転機械・化学装置を設計・製造・販売、この道ひと筋50年、専業に徹して参りました中小企業です。中小と言うのは、経営規模だけではなく、人材、システム、能力において中小であるがために競争力に欠けることが多々あります。これから脱却するには、外部の力とのコラボレーションが一層不可欠と認識し今日に至っています。

このような過程でATAC様と遭遇し、一例ではあります。大阪大学大学院工学研究科を紹介され、若い研究員を派遣し4年の歳月が過ぎ、超音波を利用する特異な開発商品の実現まで辿り着き、現在は、別の先進的な電磁気学的研究開発をテーマとして学位取得に挑戦、合わせて、業界に存在しない商品化をめざす段階にあります。さらに、ATAC様の紹介で、航空宇宙研究所との共同研究の結果、送風機用サイレンサーの開発、商品化にも成功しています。

企業ひとりの力では発想、着手、実現できないことを「学」力と共同して基本をつくる、そして商売に転換するのは企業の力であります。このプロセスで人材、技術が育成、蓄積される、経営規模は中小であります。中身は中堅・大企業と競争できる、新鮮で活力ある血が流れる体力と知力に富む企業に成りたいと願っております。

セイコー化工機株式会社 代表取締役 佐野 喜之



企業

PR コラム

お客様のニーズをかたちにする喜び

古野電気株式会社 代表取締役社長 古野 清之

弊社は、昭和23年に世界で初めて魚群探知機の実用化に成功して以来、無線機、レーダー、GPSなど次々と新製品を開発し、船舶用電子機器の総合メーカーとしての国際的な地位はすでに揺るぎなきものとなりました。

今日では、ETC車載機、ITS関連自動化機器、GPS応用機器、情報端末といった産業用電子機器のほか、血液分析装置や超音波骨密度計などの医療用電子機器の開発生産も行っています。

船舶用電子機器は世界中に輸出しており、あらゆる国の港の船で、FURUNOの文字を見かけることができます。FURUNOブランドは信頼の証として、お客様から高い評価を獲得しています。



弊社は、センシング、プロセッシング、コミュニケーションの技術をコアコンピタンスとして、その技術力と創造力で、お客様の夢や声をかたちにしてきました。その結果、海底から宇宙まで製品の領域は拡がり、エレクトロニクス技術で無限の可能性に挑戦し続けています。



古野電気株式会社

〒662-8580 西宮市芦原町9番52号

TEL 0798-65-2111 / URL <http://www.furuno.co.jp/>



ATACホームページもご覧下さい

ATACニュース第13号に関するご意見、および今後のご要望をどしどしATAC事務局までご連絡ください。 担当/三原・梅村

ATAC事務局

〒550-0004 大阪市西区鞆本町1-8-4

(財)大阪科学技術センター 技術・情報振興部

TEL06-6443-5323 FAX06-6443-5319

e-mail : atac@ostec.or.jp

URL <http://www.atac.ne.jp>